

# OUTLANDER PHEV



お問い合わせ、ご相談は下記にお願いいたします。

三菱自動車  
お客様相談センター  
(Customer Relations)

全国共通フリーダイヤル  
(Toll Free)

☎ 0120-324-860

お客様の個人情報は厳重に取り扱い、お問い合わせへの対応に使用いたします。  
また、ご相談内容によっては適切な対応をさせていただくため、三菱自動車販売会社等へ必要な範囲で情報を開示し、当該販売会社等からお客様にご連絡を取らせていただく場合もございますので、予めご了承ください。  
なお、当社における個人情報の取り扱いの詳細については三菱自動車ホームページ ([www.mitsubishi-motors.co.jp](http://www.mitsubishi-motors.co.jp)) にて記載しております。

- このクイックガイドはお車をいつも安全・快適に運転していただくためのガイドです。
- このクイックガイドは別冊の「取扱説明書」の抜粋版です。詳細については別冊の「取扱説明書」をお読みください。
- 装備仕様の違いやメーカーオプションなども含んでいるため、本書の内容がお客様のお車と合わないことがあります。



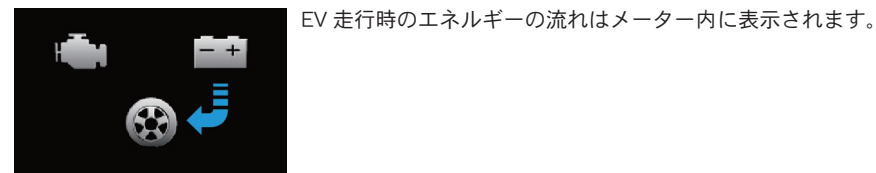
## ● プラグインハイブリッド EV とは

- ・ 駆動用バッテリーに蓄えられた電気を使用して、一定距離を EV 走行モードで電気自動車のようにモーターのみで走行できます。また、駆動用バッテリー残量が減少したときや力強い加速が必要なときはシリーズ走行モードで走行し、高速走行のときにはエンジンの駆動力を利用し、パラレル走行モードで走行します。
- ・ 高性能モーターの採用により、走行中の騒音・振動を大幅に抑えるとともに力強く加速します。
- ・ 回生ブレーキを採用し、アクセルオフ時に自動的に駆動用バッテリーを充電します。
- ・ 車両に装備された AC200V またはディーラーオプションの AC100V の EV 充電用コンセントを使用した充電が可能です。また、急速充電給電口付き車は CHAdeMO（チャデモ）規格※に準拠した急速充電器設置場所での急速充電が可能です。（オプション装備）

※ CHAdeMO（チャデモ）とは日本が主導し国際標準化を進めている電気自動車用急速充電規格です。

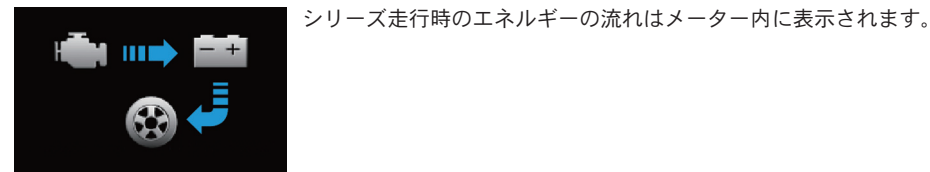
## EV 走行モードとは...

駆動用バッテリーに蓄えられた電気を使用してモーターのみで走行するモードです。



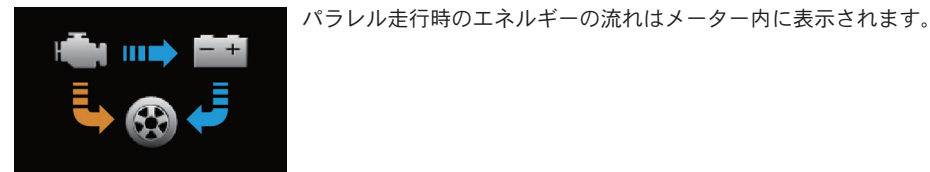
## シリーズ走行モードとは...

駆動用バッテリー残量が減少した場合や急加速時、上り坂など力強い走りを必要とするときに、エンジンにより発電した電力を使用し、モーターのみで走行するモードです。



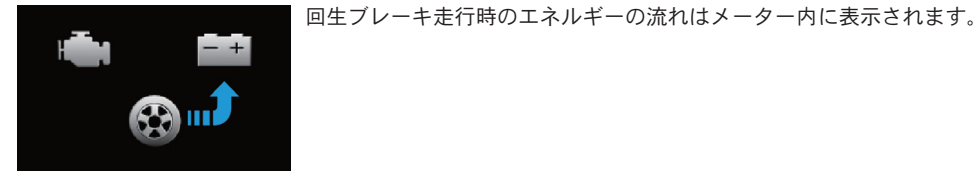
## パラレル走行モードとは...

エンジンの効率が良くなる高速走行時に、エンジンの駆動力を利用して、さらにモーターがアシストしながら走行するモードです。



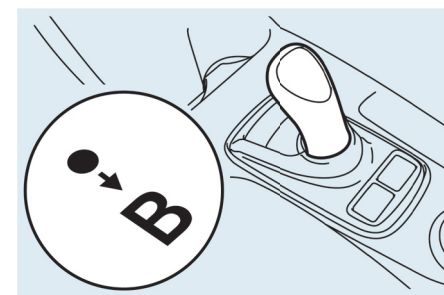
## 回生ブレーキとは...

エンジン車のエンジンブレーキのように、走行中アクセルペダルから足を離したとき、またはブレーキペダルを踏んだときに、モーターを発電機として使用し、運動エネルギーを電気エネルギーに変換して駆動用バッテリーに充電します。

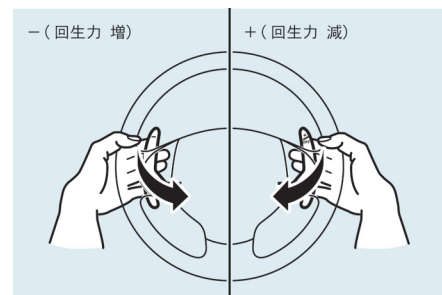


回生ブレーキ力の強さはセクターレバーで 2 段階、パドル付き車は 6 段階まで調整が可能です。

### セクターレバーでの操作



### パドルでの操作（タイプ別装備）



## 各走行モードでのモーターとエンジンの役割

| モード       | モーター | エンジン    | 主な走行状態            |
|-----------|------|---------|-------------------|
| EV 走行モード  | 駆動   | 停止      | 市街地走行や通勤など        |
| シリーズ走行モード | 駆動   | 発電      | 力強い加速<br>山道などの上り坂 |
| パラレル走行モード | 駆動   | 前輪駆動＋発電 | 高速走行              |

## ●● 充電のしかた

●外部電力による駆動用バッテリーの充電には、つぎの3つの方法があります。いずれの場合も、必ず専用のEV充電用コンセントを使用してください。

| 種類                              | 充電給電口 | 充電ガン | 電源 | 充電時間*1                    |
|---------------------------------|-------|------|----|---------------------------|
| 普通充電<br>(AC200V)                |       |      |    | 約 4 時間                    |
| 普通充電<br>(AC100V)*2<br>(オプション装備) |       |      |    | 約 13 時間                   |
| 急速充電<br>(オプション装備)               |       |      |    | 約 30 分*3<br>(満充電の 80% まで) |

\*1: 充電時間はバッテリーの状態、車両の使用環境、急速充電器の仕様によって異なります。

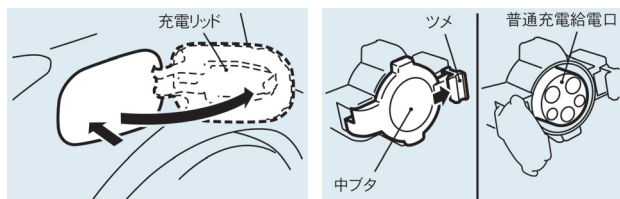
\*2: AC 100V 用の普通充電ケーブルは、標準装備されておりません。必要なときは、三菱自動車販売会社でお買い求めください。

\*3: 急速充電器の出力が 50kW 仕様の場合の充電時間です。

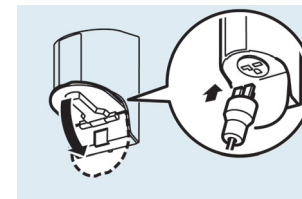
●普通充電給電口と普通充電ガン、および急速充電給電口と急速充電ガンの金属端子部には手を触れないでください。感電、故障の原因となります。

### 普通充電のしかた

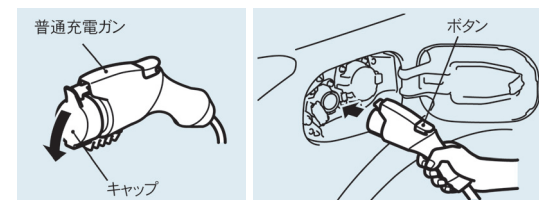
1. 駐車ブレーキを確実にかけ、電動パーキングスイッチを押して、セレクトポジションを **P** にします。
2. ライトなどの電装品を停止して、パワースwitchの電源モードを OFF にします。
3. 充電リッドの後方をカチッと音がするまで押して開けツメを押して中ボタンを開けます。



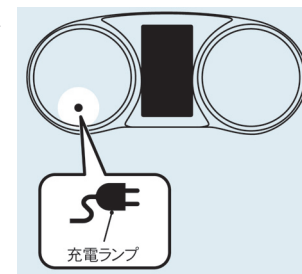
4. 普通充電ケーブルのプラグをコンセントに確実に差し込み、コンセントのふたロック機構でプラグをロックします。



5. 普通充電ガンのキャップを取り外し、普通充電ガンの下部を握り、ボタンを押さずにカチッと音がするまで差し込みます。

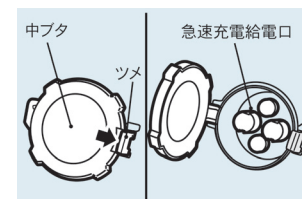


6. メーター内の充電ランプが点灯していることを確認します。充電が完了すると充電ランプは消灯します。



### 急速充電のしかた

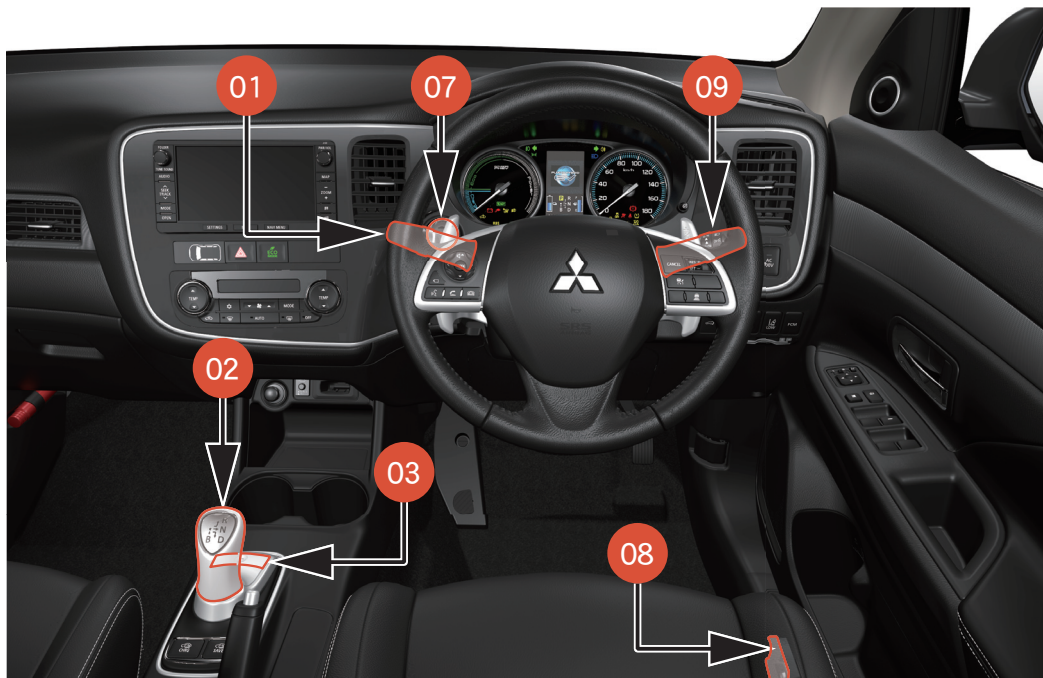
1. 普通充電のしかたの手順 1. から 3. にしたがって、急速充電給電口を開きます。



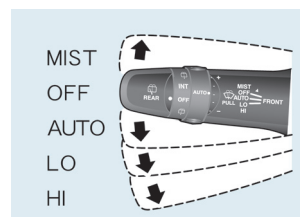
2. 急速充電給電口に急速充電ガンを取り付け、充電を開始します。  
取り付け方、取り外し方については、各急速充電器のマニュアルにしたがってください。
3. メーター内の充電ランプが点灯していることを確認します。充電が完了すると充電ランプは消灯します。  
充電開始から 60 分経過すると充電は自動的に終了します。

●OUTLANDER PHEVは、三菱リモートコントロール\*を使ったタイマー充電、プレ空調が可能です。詳しくは、取扱説明書または三菱自動車ホームページをご覧ください。  
URL : <http://www.mitsubishi-motors.co.jp/special/app/outlander-phev/index.html>

\*: 三菱リモートコントロールとは、車両と無線LAN機器を接続し専用アプリケーションを使って車両を遠隔操作するシステムです。



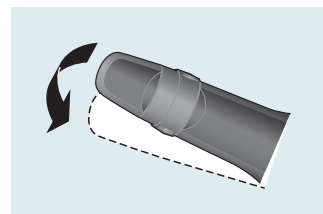
## 01 ワイパー／ウォッシャースイッチ



パワースイッチの電源モードがONまたはACCのときに使用できます。レバーおよびツマミを操作するとつぎの通り作動します。

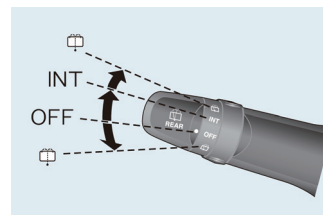
### フロントワイパー

- MIST : 霧雨のときなど 1 回作動させるとき (ワイパーミスト機能)
- OFF : 停止
- AUTO : 自動作動 (雨滴感応) (オプション装備)  
雨の程度に応じて自動的にワイパーが作動します。
- LO : 低速作動
- HI : 高速作動



### フロントウォッシャー

レバーを手前に引いている間、ウォッシャー液を噴射し、同時にワイパーが数回作動



### リアワイパー&ウォッシャー

- INT : 間けつ作動  
数回作動し、その後約 8 秒おきに作動
- OFF : 停止
- ☐ : ウォッシャー液を噴射し、同時にワイパーが数回作動

## 02 セレクターレバー

- R : (リバース) 後退させるとき
- N : (ニュートラル) 動力が伝達されません。車輪も固定されません。
- D : (ドライブ) 通常走行するとき
- B : (回生ブレーキ) 回生ブレーキを強めるとき

## 03 電動パーキングスイッチ

駐車するときにスイッチを押します。車輪が固定されスイッチにあるインジケーターが緑色に点灯します。

## 04 バッテリーチャージスイッチ

READY (走行可能) 表示灯が点灯しているときにスイッチを押すと、エンジンを始動し駆動用バッテリーを満充電近くまで充電します。

## 05 バッテリーセーブスイッチ

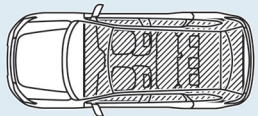
READY (走行可能) 表示灯が点灯しているときにスイッチを押すと、バッテリー残量をセーブした運転をします。駆動用バッテリーの残量を減らしたくないとき使用します。

## 06 4WD ロックスイッチ

走行中または停車中にスイッチを押すと、4WD LOCK に切り換わります。低速から高速レンジまで使え、4WD-SUV らしいトラクション性能や安定性を最も重視したモードで低ミューなダート路の中低速走行や、雨天や雪が降る高速道路で使用します。もう一度押すと NORMAL に戻ります。

## 07 パワースイッチ

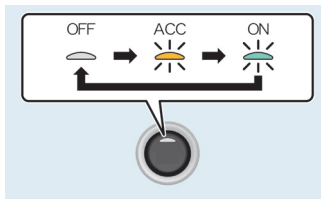
車内の作動範囲



携帯しているキーレスオペレーションキーが「車内の作動範囲」にあるとき、プラグインハイブリッドEVシステムの起動、停止および電源モードの切り換えができます。

- ・プラグインハイブリッドEVシステムを起動するときは、駐車ブレーキがかかっていることを確認してブレーキペダルを踏み、パワースイッチを押します。メーター内のREADY表示灯が点滅から点灯に変われば起動完了です。
- ・プラグインハイブリッドEVシステムを停止するときは、車を停車させて電動パーキングスイッチを押してセレクトポジションを **P** にしてから、パワースイッチを押します。  
※走行中にプラグインハイブリッドEVシステムを緊急停止したいときは、パワースイッチを3秒以上押し続けるか、素早く3回以上押してください。（緊急時以外は絶対に操作しないでください。）
- ・電源モード（OFF/ACC/ON）を切り換えるときは、ブレーキペダルを踏まずにパワースイッチを押します。電源モードの位置はスイッチ内の表示灯の色で確認します。  
プラグインハイブリッドEVシステムが起動しているときは、スイッチ内の表示灯は消灯します。
- ・プラグインハイブリッドEVシステムの起動や電源モードの切り換えができない場合は、キーレスオペレーションキーが検知されにくい場所にあるか、キーレスオペレーションキーの電池切れが考えられます。

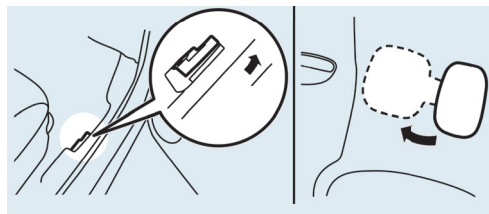
OFF : 消灯  
ACC : 橙色  
ON : 青色



## 08 燃料の補給

### フューエルリッド（燃料補給口）

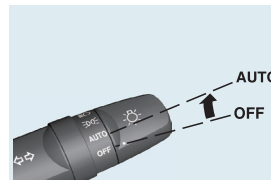
車両の左側後方にあります。開けるときはレバーを引き上げます。



- ・無鉛レギュラーガソリンを使用してください。（軽油は使用できません）
- ・フューエルキャップは、身体の静電気を除去してからゆっくりと開けます。
- ・補給口に給油ノズルを確実に差し込みます。
- ・給油ノズルが自動的に停止したら、給油を終了します。（継ぎ足し給油禁止）
- ・ガソリンスタンド掲示の注意事項をお守りください。

- お車の使用状況によっては燃料タンク内の燃料が消費されず長期間滞留し、燃料の品質が低下することがあります。エンジンや燃料系の部品に影響をおよぼす可能性があるため、つぎのことを守ってください。
  - ・3ヶ月に一度はバッテリーチャージスイッチを押してエンジンを始動する。  
→ 「バッテリーチャージスイッチ」6ページ
  - ・6ヶ月ごとに20L以上（6ヶ月間の給油量が合計20L以上になるように）燃料補給を行ってください。
- お車をお使いにならなかった等、燃料の残量が多く給油できないときは三菱自動車販売会社にご相談ください。

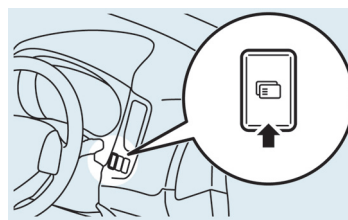
## 09 オートライトコントロール



走行中または停車中に、ツマミをAUTOの位置にすると、車外の明るさに応じてヘッドライト、車幅灯などの車外照明が自動的に点灯・消灯します。電源モードをOFFにすると自動的に消灯します。

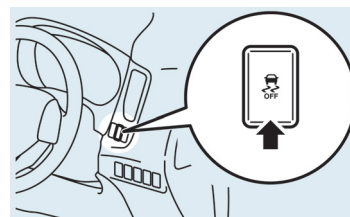


## 10 マルチインフォメーションディスプレイスイッチ

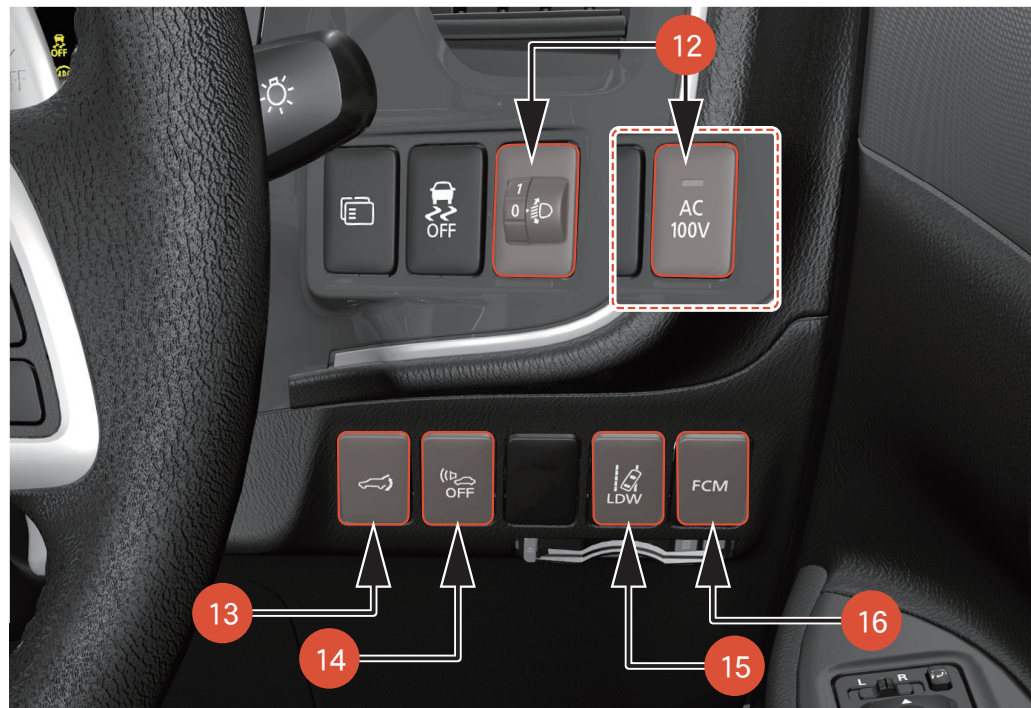


マルチインフォメーションディスプレイの各種警告、サービスリマインダー、平均燃費などの表示を切り換えることができます。

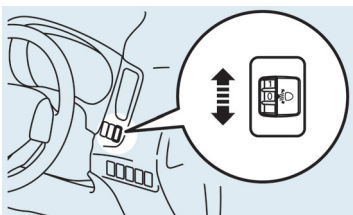
## 11 アクティブスタビリティコントロール（ASC）OFF スイッチ



ASCをOFFにしたいときはASC OFFスイッチを3秒以上押し続けるとメーター内に表示灯が表示されOFFになります。もう一度押すとONになります。

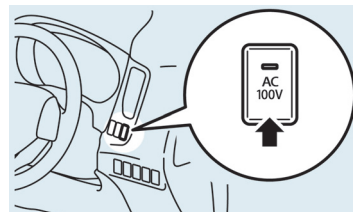


## 12 ヘッドライトレベリング



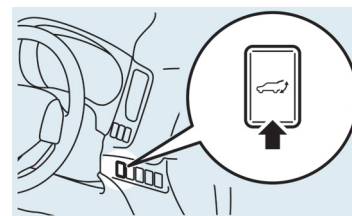
後部に人や荷物をのせたとき、対向車がまぶしくないように光軸を下向きに調整します。

## 12 100V AC 電源 (1500W) ON/OFF スイッチ (オプション装備)



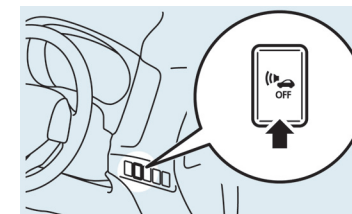
READY (走行可能) 表示灯が点灯しているとき、消費電力が 1500W 以下の AC100V 電気製品が使用できます。使用するときは、スイッチを ON にします。本書の 14 ページもお読みください。

## 13 エレクトリックテールゲートスイッチ (オプション装備)



スイッチを押してエレクトリックテールゲートを開閉することができます。

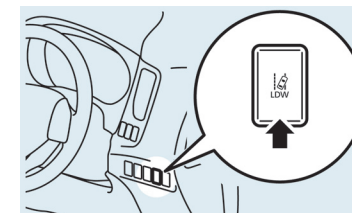
## 14 車両接近通報装置 OFF スイッチ



自動車専用道路などを走行する際、スイッチを押すと表示灯が点灯し、車両接近通報を OFF することができます。もう一度押すと ON になります。

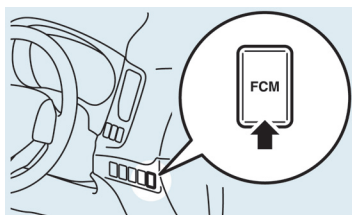
歩行者がいる可能性があるときは、絶対に車両接近通報装置を OFF にしないでください。

## 15 車線逸脱警報システム (LDW)OFF スイッチ (オプション装備)



スイッチを押すとシステム OFF の状態になります。もう一度押すと再びシステム ON の状態になります。

## 16 衝突被害軽減ブレーキシステム (FCM) ON/OFF スイッチ (オプション装備)

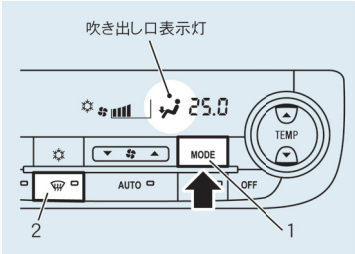


FCM の ON/OFF や衝突警報タイミングを変更します。押し続けると、FCM の ON/OFF 状態が切り換わります。FCM が ON のときに短く押すと、警報タイミングが切り換わります。



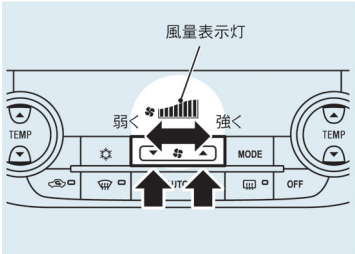
## 01 エアコン・ヒーター

吹き出し口の調整



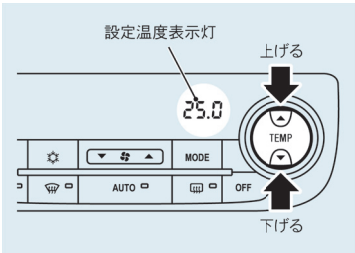
MODE スイッチ (1) またはデフロスタースイッチ (2) を押します。

風量調整



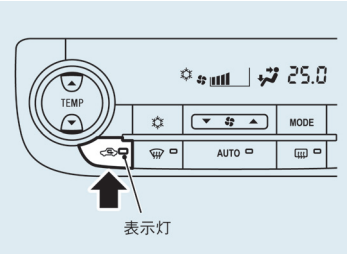
風量調整スイッチを押します。

温度調整



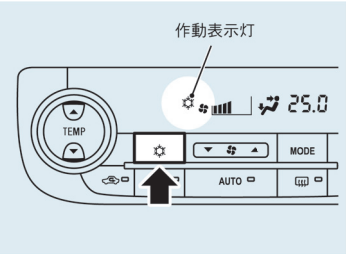
温度調整スイッチを押します。

内外気切り換え



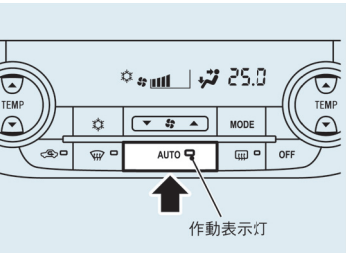
内外気切り換えスイッチを押します。

エアコンの入切



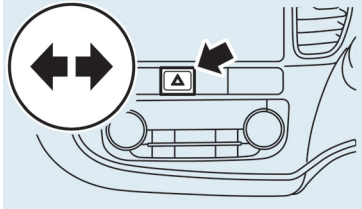
エアコンスイッチを押します。

自動で使う



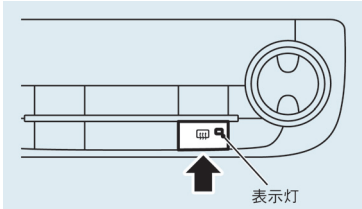
AUTO スイッチを押します。

## 02 非常点滅灯スイッチ



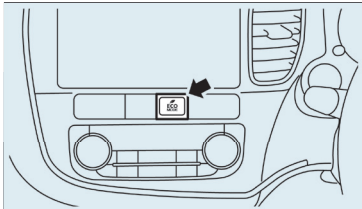
故障したときなど、やむを得ず路上に車を止めたいときに使用します。  
スイッチを押すとすべての方向指示灯が点滅し、メーター内の表示灯も点滅します。もう一度押すと消灯します。

## 03 リヤウインドウデフォグガースイッチ



パワースwitchの電源モードが ON のときにスイッチを押すと表示灯が点灯して作動し、リヤガラスを暖めて曇りを取ります。  
もう一度スイッチを押すか、または約 15 ～ 20 分経つと自動的にスイッチが切れます。補機用バッテリー上がり防止のため、READY (走行可能) 表示灯が点灯しているときに使用してください。

## 04 ECO モードスイッチ

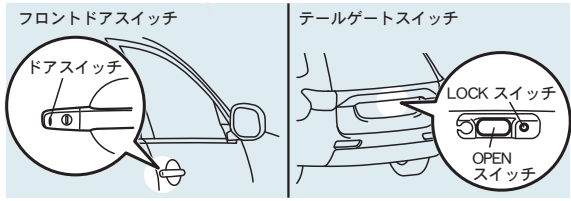


ECO モードは、プラグインハイブリッドEVシステム、エアコンを自動制御することで、燃費向上に配慮したエコドライブをサポートするシステムです。

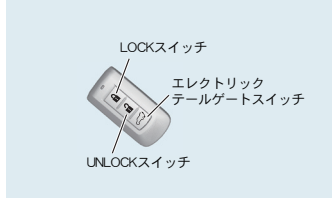
READY (走行可能) 表示灯が点灯しているときに、ECO モードスイッチを押すと ECO モードが作動します。  
もう一度スイッチを押すと ECO モードが停止します。ECO モード作動中は、メーター内に ECO モード表示が表示されます。

■ キーレスオペレーション機能またはキーレスエントリーによるドアの施錠・解錠

**キーレスオペレーション機能**  
キーレスオペレーションキーを携帯してキーレスオペレーションシステムの作動範囲内（フロントドアまたはテールゲートのハンドルから周囲約 70 cm 以内）に入り、ドアスイッチまたはテールゲートスイッチを押すと、ドアおよびテールゲートの施錠・解錠をすることができます。



**キーレスエントリー**  
LOCK スイッチを押すとすべてのドアおよびテールゲートが施錠し、UNLOCK スイッチを押すとすべてのドアおよびテールゲートが解錠します。UNLOCK スイッチを押して解錠しても約 30 秒以内にドアまたはテールゲートを開けなければ自動的に施錠されます。



また、エレクトリックテールゲート付き車は、エレクトリックテールゲートスイッチを押すと、自動でテールゲートを開けることができます。

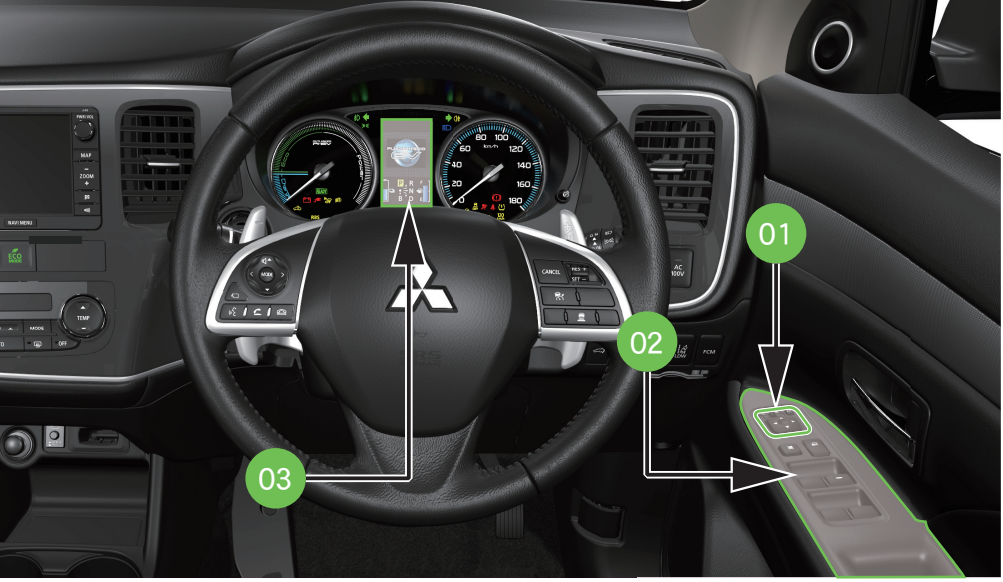
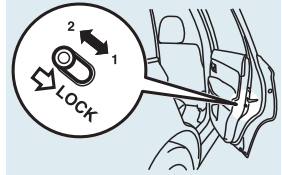
**施錠・解錠時の確認**  
つぎの通り作動を確認することができます。  
ルームランプはスイッチが中間（●）の位置にあるとき点灯します。

| 作動確認機能*1 | 初期設定（工場出荷時） |           |
|----------|-------------|-----------|
|          | 施錠時         | 解錠時       |
| 非常点滅灯    | 1 回点滅       | 2 回点滅     |
| ルームランプ   | —           | 約 15 秒間点灯 |
| 車外ブザー*2  | 1 回吹鳴       | 2 回吹鳴     |

\*1: 設定を変更することができます。詳しくは三菱自動車販売会社にご相談ください。  
\*2: キーレスオペレーション機能を使用したとき

■ チャイルドプロテクション

レバーを LOCK 側にしてドアを開めると、ドアのロックノブの位置に関係なく、車内からは後席のドアが開けられなくなります。安全上、お子さまを乗せるときにご使用ください。



03 マルチインフォメーションディスプレイ

マルチインフォメーションディスプレイスイッチを操作するたびに音が鳴り、マルチインフォメーションディスプレイの各種警告、サービスリマインダー、平均燃費、EV 航続可能距離、エネルギーフローなどを表示します。

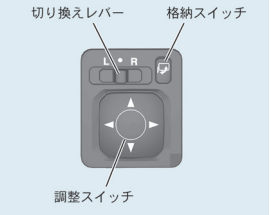
■ 100V AC 電源 (1500W) (オプション装備)



READY（走行可能）表示灯が点灯しているときに使用できます。フタを開け、プラグタイプの電気製品の電源としてご使用ください。必ず、100V で消費電力が 1500W 以下の電気製品を使用してください。

01 電動リモコンドアミラー

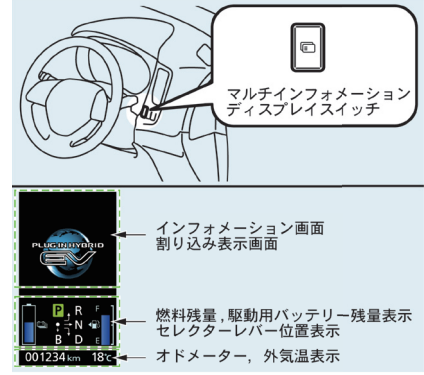
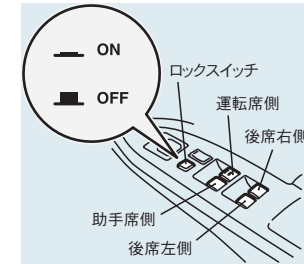
**角度調整**  
切り換えレバーを調整したい側の位置に動かした後、調整スイッチを押して、上下左右にミラーを動かします。



**格納スイッチ**  
スイッチを押すと、ドアミラーが格納されます。もう一度押すともとの位置に戻ります。

02 パワーウィンドウ

運転席スイッチで全席のドアガラスの開閉をすることができます。スイッチを押すと開き、引き上げると閉まります。運転席ドアガラスは、運転席側のスイッチを強く押したり、強く引き上げると自動的に全開、全閉します。ロックスイッチを ON にすると助手席、後席スイッチを操作してもドアガラスは開閉できなくなります。解除するときはもう一度押します。



# メーターの表示灯・警告灯

●警告灯が点灯または点滅し続けたときは、取扱説明書を確認のうえ、三菱自動車販売会社にご相談ください。



**READY（走行可能）表示灯**  
プラグインハイブリッドEVシステムを始動すると点滅し、正常に起動し走行可能状態になると点灯に変わります。

**補機用バッテリー充電警告灯**  
充電システムに異常があると点灯します。

**充電ランプ**  
普通または急速充電ケーブルで充電中に点灯します。

**車両接近通報装置 OFF 表示灯**  
車両接近通報装置が OFF のとき表示します。

**ヘッドライト上向き表示灯**  
ヘッドライトを上向きにすると点灯します。

**ブレーキ警告灯**  
つぎの場合に点灯します。  
・駐車ブレーキをかけたままのとき  
・ブレーキ液が不足しているとき  
・ブレーキシステムに異常があるとき

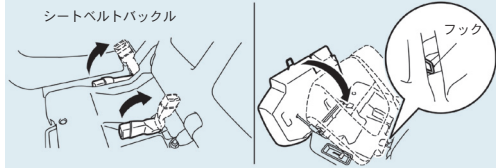
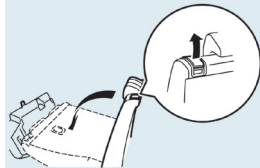
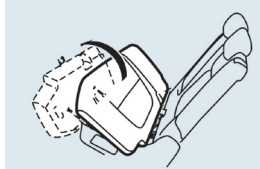
**プラグインハイブリッドEVシステム警告灯**  
プラグインハイブリッドEVシステムに異常があると点灯します。

**RBS（回生ブレーキシステム）警告灯**  
回生ブレーキシステムが故障しているとき点灯します。

# 荷室の作り方

●リヤシートを折りたたんで荷室を作ることにより、大きな荷物などを積むことができます。

- 
- リヤシートの折りたたみ**
  - ヘッドレストを一番下の位置まで下げます。
  - 中央席のシートベルトを使用している場合は、中央席のシートベルトを格納します。  
→取扱説明書 安全装備章の“シートベルト”内「分離格納式シートベルト」、「リヤシートベルトの格納のしかた」をご覧ください。
  - シートクッションの前端を引き上げ、シートクッションを前方へ跳ね上げます。
  - シートバックを倒してから、シート背もたれにあるレバーを引き上げて、背もたれを前に倒します。
  - 戻すときは、シート背もたれを起こした後、シートベルトバックルを元の位置に戻してからシートクッションにあるフックと溝を合わせてクッション前端を押し下げます。
  - シートベルトバックルがシートクッションの上にあることを確認します。



**SRSエアバッグ／プリテンショナー機構警告灯**  
SRSエアバッグ、プリテンショナー機構のシステムに異常があると点灯します。

**アクティブスタビリティコントロール(ASC)作動表示灯**  
ASCが作動すると点滅し、故障したときに点灯します。

**アクティブスタビリティコントロール(ASC)OFF表示灯**  
ASC OFFスイッチでASCをOFFにしたとき、またはASCが故障したとき点灯します。

**シートベルト非着用警告灯**  
運転者がシートベルトを着用していないと、点灯または点滅します。

**エンジン警告灯**  
エンジン制御システムに異常があると点灯または点滅します。

**ABS警告灯**  
ABSのシステムに異常があると点灯します。

# ●● インフォメーション画面の警告表示 ●●

●インフォメーション画面に警告が表示されたときは、取扱説明書を読んで適切な処置を行ってください。以下の表示は代表例です。

|                                                                          |                                                                                                          |
|--------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <div><div></div><div></div></div> <div>警告表示</div>                        |                                                                                                          |
| <div><div></div><div>EVシステム異常</div></div>                                | ●プラグインハイブリッド EV システムに何らかの異常が発生しています。                                                                     |
| <div><div></div><div>EVシステム異常<br/>安全な場所に<br/>停車して下さい</div></div>         | ●プラグインハイブリッド EV システムに何らかの異常が発生しています。安全な場所に停車してください。                                                      |
| <div><div></div><div>Pロック異常<br/>駐車時は確実にパーキング<br/>ブレーキをかけて下さい</div></div> | ●パーキングロックユニットに何らかの異常が発生し、駐車ブレーキをかけないとプラグインハイブリッド EV システムを停止できない状態です。                                     |
| <div><div></div><div>充電コネクタ接続により<br/>READY-ON不可</div></div>              | ●充電コネクターに充電ガンが接続されているとき、パワースイッチの電源モードを ON にしようとしています。                                                    |
| <div><div></div><div>システム異常によって<br/>充電中断しました</div></div>                 | ●システム異常（漏電検知）のため充電が中断されました。                                                                              |
| <div><div></div><div>充電コネクタ接続不良<br/>または停電により<br/>充電中断しました</div></div>    | ●充電ケーブルの接続不良または停電により充電が中断されました。                                                                          |
| <div><div></div><div>OFF</div></div>                                     | ●パワースイッチの電源モードが OFF 以外の状態のときに運転席ドアが開いています。<br>●パワースイッチの電源モードが OFF 以外の状態のときに、すべてのドアおよびテールゲートを施錠しようとしています。 |
| <div><div></div><div>シートベルトを<br/>着用して下さい</div></div>                     | ●運転席のシートベルトを着用しないままエンジンスイッチの電源モードを ON にしています。                                                            |
| <div><div></div><div>エンジン油圧異常<br/>安全な場所に<br/>停車して下さい</div></div>         | ●エンジンオイルの循環システムに何らかの異常が発生しています。                                                                          |
| <div><div></div><div>路面の凍結に<br/>注意して下さい</div></div>                      | ●車外温度が 0℃ (32°F) 以下になっています。路面の凍結に注意してください。                                                               |

|                                                              |                                  |
|--------------------------------------------------------------|----------------------------------|
| <div><div></div><div>キーの電池残量が<br/>低下しています</div></div>        | ●キーレスオペレーションシステムに何らかの異常が発生しています。 |
| <div><div></div><div>キーが見つかりません</div></div>                  |                                  |
| <div><div></div><div>キーが車室内にあります</div></div>                 |                                  |
| <div><div></div><div>いずれかの<br/>ドアが開いています</div></div>         |                                  |
| <div><div></div><div>キーレス<br/>オペレーション<br/>システム点検</div></div> |                                  |

その他の割り込み表示

|                                                                       |                                                                               |
|-----------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------|
| <div><div></div><div>BRAKE Shift<br/>始動時は<br/>ブレーキを踏んで下さい</div></div> | ●プラグインハイブリッド EV システム起動時にセレクトポジションが P 以外にあるか、ブレーキペダルが踏まれずにパワースイッチが押されています。     |
| <div><div></div><div>走行制限モード</div></div>                              | ●プラグインハイブリッド EV システムが高温もしくは低温になっているため、安全装置が働いて走行出力を制限します。                     |
| <div><div></div><div>エンジンメンテナンスのため<br/>エンジン始動しました</div></div>         | ●長期間エンジンがかかっていないか、もしくは長期間燃料が補給されていませので、エンジンや燃料系部品のメンテナンスのため、エンジンが自動的に始動されました。 |
| <div><div></div><div>定期点検を受けて下さい</div></div>                          | ●三菱自動車販売会社で点検を受けてください。                                                        |
| <div><div></div><div>休憩して下さい</div></div>                              | ●休憩時間を設定し、休憩の目安にすることができます。                                                    |

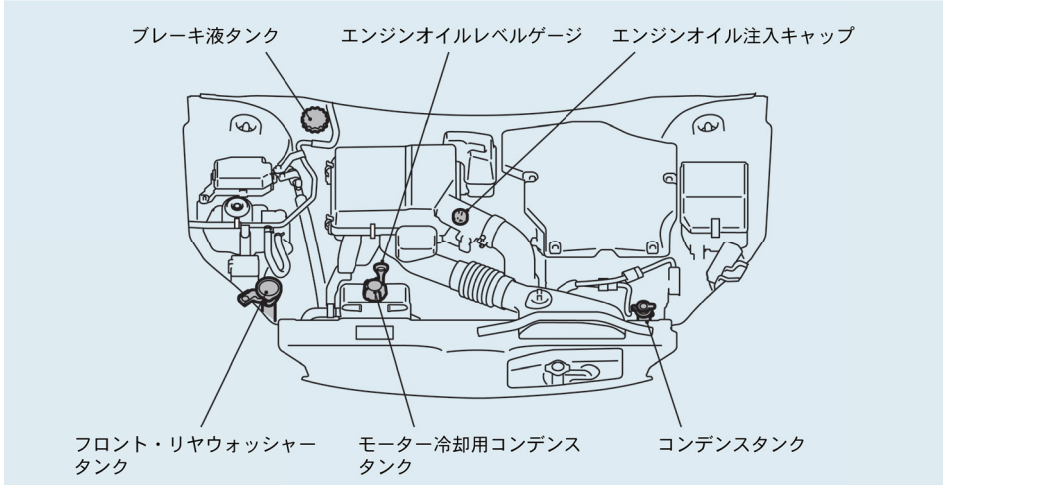
# ●● 点検整備について ●●

日常点検整備は、お客様の責任において実施していただくことが法律で義務付けられています。事故や故障を未然に防ぐため必ず実施してください。

- 日常点検整備をする前に、充電ガンが差し込まれてないこと、パワースwitchの電源モードが OFF になっていることを必ず確認してください。
- 日常点検整備は、長距離を走行するときや、洗車、給油時などにお客様自身で行う点検整備です。詳細については、別冊の「メンテナンスノート」をお読みください。
- つぎのような点に気付いたら、三菱自動車販売会社で点検を受けてください。
  - ・いつもと違う音や臭いや振動がするとき
  - ・ブレーキ液が不足しているとき
  - ・地面に油の漏れたあとが残っているとき

## ■ エンジンルームの点検

エンジンルーム内の日常点検が必要な部品です。  
点検方法の詳細については、別冊の「メンテナンスノート」をお読みください。  
●エンジンルーム内の高電圧部位（オレンジ色の配線）には絶対に触れないでください。



## ■ タイヤ空気圧の点検

タイヤの空気圧は定期的に点検し、必ず規定の空気圧に調整してください。  
●点検方法は別冊の「メンテナンスノート」をお読みください。  
●規定の空気圧は別冊の「取扱説明書」をお読みください。  
また、運転席ドアを開けたボデー側のラベルにも表示しています。